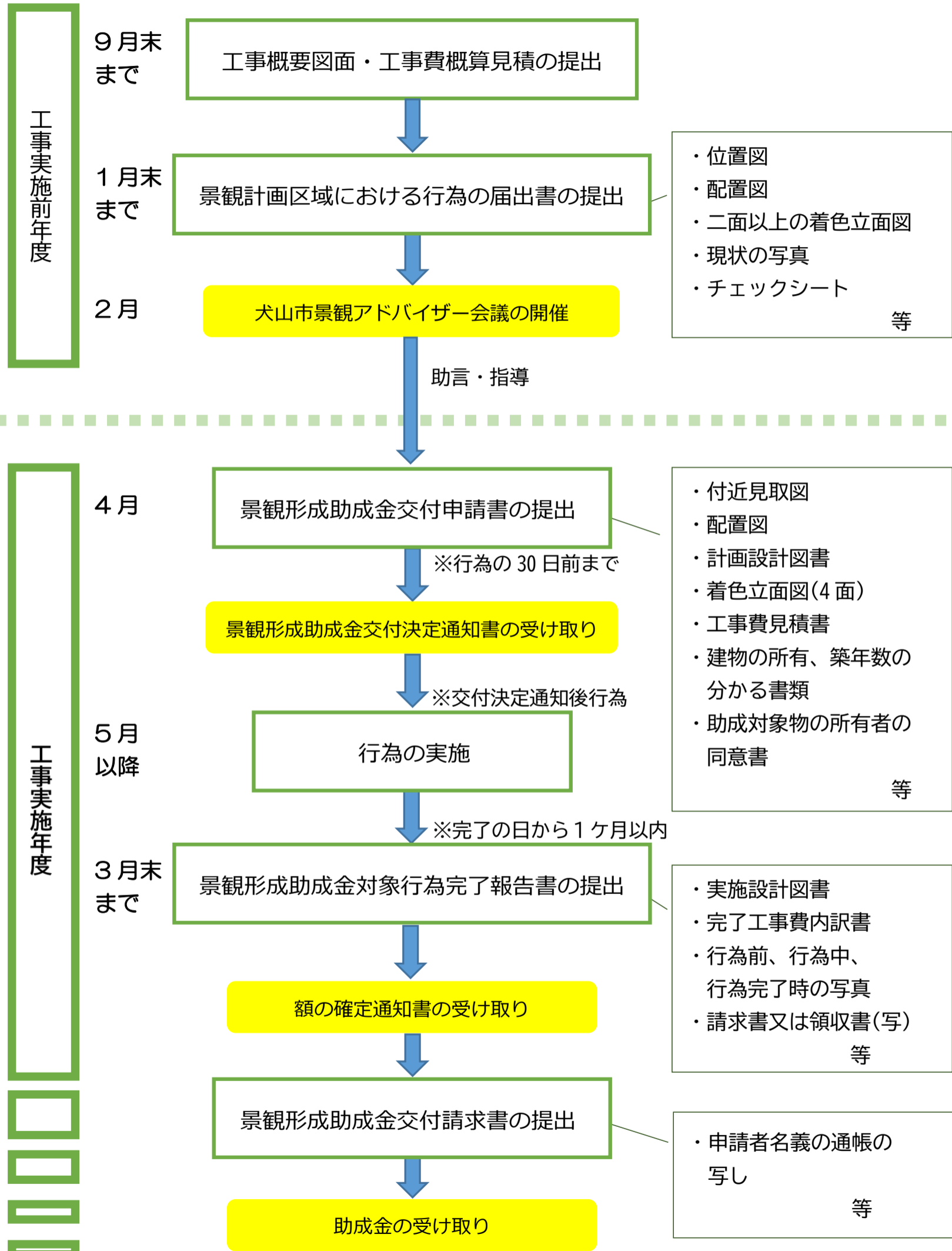


景観形成助成金手続きフロー



連絡先：犬山市 都市整備部 都市計画課 建築指導担当（本庁舎2階）
 TEL 0568-44-0331 FAX 0568-44-0366
 メール 080100@city.inuyama.lg.jp



景観形成助成金のご案内

城下町の良好な景観形成を図るため、まちなみ景観の維持向上となる建築工事等を行う際に、費用の一部を助成します。

○対象となる建築物等

- ・景観重要建造物の指定を受けた建築物
- ・歴史的建築物の指定を受けた建築物
- ・景観形成促進地区内の建築物及び工作物（促進地区の指定状況は下記参照）等

ただし、景観計画に定めるルール全ての項目に適合する必要があります。

○助成金額

助成対象行為や限度額については下記のとおりです。

助成対象行為の区分		助成率	限度額
特に良好な景観を形成するうえで重要な建築物の保全のための行為	主要構造部の整備に係る費用	1/3	合計額 300万円
	道路から見える部分の修景に係る費用	2/3	
その他の建築物の建築等の行為	外観を変更することとなる修繕又は模様替えて、道路から見える部分の修景に係る費用	1/2	150万円
	新築、増築、改築又は移転で、道路から見える部分に係る費用	1/3	100万円
工作物の建設等のうち、門、塀等周囲の良好な景観形成に必要な行為	道路から見える部分に係る費用	1/2	50万円

工事の前年度に事前相談が必要となります。

詳しくは裏面の【景観形成助成金手続きフロー】をご確認ください。

景観形成促進地区指定状況

- 本町通り沿線地区（本町町内会）
- 市道犬山396号線沿線地区（外町町内会）
- 本町通り沿線地区（中本町町内会）
- 余坂景観形成促進地区
- 魚新通り沿線地区（新町町内会）
- 鍛冶屋町景観形成促進地区
- 魚新通り沿線地区（魚屋町町内会）
- 寺内町内会地区
- 大本町町内会地区
- 大手町景観形成促進地区

景観形成助成金チェックシート【建築物、門・塀】

申請者			申請地	犬山市	
項目	景観づくりのルール	チェック項目			市
高さ	高さの最高限度は13メートルとする。	<input type="checkbox"/> 13メートル以下			<input type="checkbox"/> 適合
意匠	周囲の歴史的なまちなみ景観との調和に配慮し、外観に用いる色彩は落ち着いた低彩度※1のものを用いる。	<input type="checkbox"/> 外観に用いる色彩は以下のいずれかに該当 ・マンセル表色系で、R(赤)およびYR(黄赤)系の色彩は彩度を6以下、Y(黄)系の色彩は彩度を4以下、その他の色彩は彩度を概ね2以下 ・ベンガラ漆喰			<input type="checkbox"/> 適合
	夜間※2において、過剰な照明やサインなどは控え、周辺の景観と調和するよう配慮する。	<input type="checkbox"/> 夜間照明・夜間サイン(光るもの)なし、又は門灯や局所的なスポットライトなどのみ			<input type="checkbox"/> 適合
建具	外壁や周囲の建築物と調和した色(黒色、茶色、木系色)や素材の建具枠を用いるよう努める。	<input type="checkbox"/> 建具は全て以下のいずれかに該当 ・木製建具(古色・黒色・茶色・白木) ・金属製建具(黒色・茶色・木系色)			<input type="checkbox"/> 適合
設備機器	空調の室外機などは、可能な限り、道路などから見えない位置に設けるか格子などで覆い周囲の景観と調和するよう配慮する。	<input type="checkbox"/> 空調などの室外機は以下のいずれかに該当 ・道路などから見えない位置に設置 ・木製格子で覆う(古色・黒色・茶色・白木) ・金属製格子で覆う(黒色・茶色・木系色)			<input type="checkbox"/> 適合
	給水管、ダクトなどは、道路から見える外壁面に露出しないよう努める。	<input type="checkbox"/> 道路から見える外壁面に露出なし、又はやむを得ず露出する場合は外壁と同系色で塗装するなど目立たない配慮がされている			<input type="checkbox"/> 適合
	太陽光パネルは道路から見えない部分へ設置するよう努め、屋根勾配と一体となるよう工夫し、建物の一体性を保つよう配慮する。 <input type="checkbox"/> 該当なし	<input type="checkbox"/> 道路から見えない部分に設置し、架台の使用なし			<input type="checkbox"/> 適合
壁面位置	壁面の位置を道路境界線または隣接する建築物の壁面位置にそろえ、まちなみの連続性を保つよう努める。	<input type="checkbox"/> 道路境界線から90cm以内に壁芯やポーチ柱芯がある			<input type="checkbox"/> 適合
屋根	屋根の形状は以下のとおりとするよう努める。 ・切妻平入り ・道路に向かう勾配屋根 ・日本瓦葺き(黒色または銀鼠色)	<input type="checkbox"/> 切妻平入り(2階建ての場合は下屋または庇有り)・日本瓦葺き(黒色または銀鼠色など)			<input type="checkbox"/> 適合
外壁	漆喰塗り、下見板張り、または漆喰調、木目調仕上げとするよう努める。	<input type="checkbox"/> 【正面】以下のいずれかに該当 ・漆喰塗り ・下見板張り ・漆喰調の左官仕上げ ・木板張り	<input type="checkbox"/> 【道路に面する妻面】以下のいずれかに該当 ・漆喰塗り ・下見板張り ・漆喰調の左官仕上げ ・木板張り ・鋼板張り(軒桁下部分は下見板風張り) ・道路に面する妻面なし	<input type="checkbox"/> 【道路に面しない面】以下のいずれかに該当 ・漆喰塗り ・下見板張り ・漆喰調の左官仕上げ ・木板張り ・鋼板張り ・漆喰調サイディング ・木目調サイディング	<input type="checkbox"/> 適合
駐車場	駐車場の設置は、可能な限り、建築物の道路に面する部分以外に設けるか、ビルトインガレージや格子戸や板塀を設けるなどして、まちなみの連続性を保つ。 <input type="checkbox"/> 該当なし	<input type="checkbox"/> 駐車場は以下のいずれかに該当 ・道路に面する部分以外に設置 ・ビルトインガレージ(木製格子戸付・木製シャッター付・金属製シャッター付・パイプシャッター付) ・下記「門・塀」に適合するものを設置			<input type="checkbox"/> 適合
開口部	開口部※3には格子を用いるよう努める。 <input type="checkbox"/> 該当なし	<input type="checkbox"/> 道路に面する開口部は以下のいずれかに該当 ・「犬山格子」と呼ばれる工夫した意匠の格子を設置 ・木製格子・手すりを設置(古色・黒色・茶色・白木) ・金属製格子・手すりを設置(黒色・茶色・木系色) ・建具に組子入りのものを使用			<input type="checkbox"/> 適合
門・塀	建築物を道路境界線から後退させて建築する場合は、可能な限り道路に面する部分に周囲の建築物と調和した板塀などを設ける。 <input type="checkbox"/> 該当なし	門	<input type="checkbox"/> 【屋根】以下のいずれかに該当 ・切妻平入(日本瓦・鋼板) ・道路に向かう勾配(日本瓦・鋼板) ・屋根なし	<input type="checkbox"/> 【壁】以下のいずれかに該当 ・上記「外壁」に適合するもの ・石積み ・石張り・石調タイル張り ・壁なし	<input type="checkbox"/> 適合
		塀	<input type="checkbox"/> 以下のいずれかに該当 ・板塀(古色・黒色・茶色・白木) ・竹垣(遮蔽タイプ、人工竹含む)		

※1:「低彩度」:マンセル表色系で、R(赤)およびYR(黄赤)系の色彩は彩度を6以下、Y(黄)系の色彩は彩度を4以下、また、その他の色彩は彩度を概ね2以下とし、周囲の歴史的な建築物が有する色彩と調和したもの。

ただし、漆喰等の地域の歴史文化を色濃く表す素材や意匠等を用いる場合はこの限りでない。

※2:日の入～日の出

※3:道路に面するもの